

Library



12 月号

図書館だより

甲南高等学校図書館

今年も残すところ1週間となりました。あなたにとってこの1年はどんな年でしたか。世の中の状況は刻々変化しており、今年も色々なことがありました。2015 年はどんな年になるのでしょうか。

そんな世の中で、自分はどうか生きていくのか、またどんな社会になって欲しいのか考えながら、学んでいきましょう。

冬休み期間の図書館利用は右記の通りです。また、図書の返却日は1月8日です。大いに本を読み、思索を深めてください。

冬休み期間の図書館利用案内

開館日： 12/25, 26

利用時間：

午前 8:20～午後 4:40

*1/5～1/7 は館内整理のため
閉館します。

読んでみよう！英語読本

今回は英語読本の特集です。
紹介した本以外にも沢山所蔵しています。分類番号は 837 です。読みたい本を探してください。

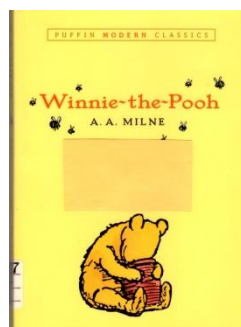
「アナと雪の女王」 (石原真弓解説/KADOKAWA)

今年大人気のディズニー映画の英語小説版。絵も豊富に入り、映画の感動をもう一度味わえる。



「NEWS DIGEST 2014.11」 (ジャパントゥイズ編集・発行)

世界で起きたできごとの
ニュース報道の主なものを、
短縮して紹介している。
日本語訳もつき、読み易い。



「クマのプーさん」 (A.A.ミルン著)

児童文学の名作。読めば
子どもの心を思い出す素敵
な作品。

他に「シャーロック・ホームズの冒険」, 「シャーロック・ホームズの事件簿」, 「ハリー・ポッター」シリーズ, 「ナルニア国」シリーズ, 「トワイライト」シリーズなどもあります。

新着図書紹介(12 月前半まで)

■ 調べ学習や小論文対策に役立ちます

- 気象災害を科学する (三隈良平)
- ブラック企業を許さない (清水直子)
- 新解説世界憲法集 (初宿正典)
- 現代デザイン事典 2014 (伊東順二)
- 経済成長という病 (平川克美)
- 思考停止社会 (郷原信郎)
- 国家は僕らをまもらない (田村理)
- 若者はなぜ「就職」できなくなったのか? (児美川孝一郎)
- 「かわいさ」論(四方田犬彦), 文明の災禍 (内山節)
- ヒーローを待っている世界は変わらない (湯浅誠)
- 平和主義とは何か (松元雅和)
- 憲法と平和を問い直す (長谷部恭男)
- デモクラシーの論じ方 (杉田敦)
- あらためて学問のすすめ (村上陽一郎)
- エネルギー進化論 (飯田哲也)
- クラウド増殖する悪意 (森達也)
- そして、メディアは日本を戦争に導いた (保坂正康也)

■ 読み物・小説

- 石井桃子のこぼれ (石井桃子)
- 「自由のすきま」 (鷲田清一ほか)
- 進撃の巨人空想科学読本 (柳田理科雄)
- マザー・グース (ターシャ・テューダー)
- ドリトル先生航海記 (ヒュー・ロフティング)
- ビブリオ・ミステリー I, II, III (ケン・ブルーエン他)
- セーラー服と黙示録 (古野まほろ)
- アルモニカ・ディアボリカ (皆川博子)
- サヨナラ自転車 (櫻川さなご), 新世界 (柳広司)
- お任せ! 数学屋さん 2 (向井湘吾)
- 放課後に死者は戻る (秋吉理香子)
- 闇の喇叭 (有栖川有栖), 猫舌男爵 (皆川博子)

新着図書紹介

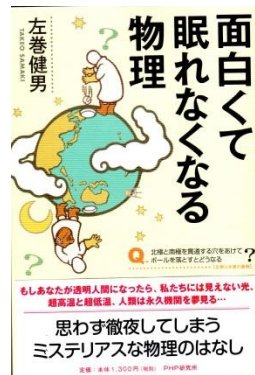
「新しいスポーツマンシップの教科書」(広瀬一郎著/学研)

色々なスポーツで日本人選手が大活躍し、また東京オリンピック開催も決定した。そこで今、改めてスポーツマンシップとは何かを考えてみよう。



「強い体をつくる部活ごはん」(文化出版局編集・発行)

部活動が頑張っている人の強い味方は、栄養満点の食事。どんな食事がいいのか、指南してくれる本。



「精神科医はどのようにこころを読むのか」(藤本修著/平凡社)

人の心は複雑で読むのは難しい。精神科医は診断と治療のために、心を読もうとするのだが、そのコツとは？

「胎児の脳老人の脳」(アルベルト・オリヴェリオ著/創元社)

最近の神経科学の研究により、脳の生成や成熟の過程が明らかになってきた。その成果を取り入れて、人間の脳や機能が年齢と共にどのように変化していくかを詳しく解説し、言語や行動等との関連も記述。

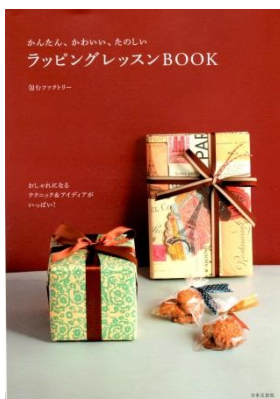
「ヘレン・ケラーはどう教育されたか」(アン・サリバン著/明治図書)

この本を読めばヘレン・ケラーが高い知性をもつ人間に成長したのは、奇跡ではなくすぐれた教育の結果だとわかる。教育に携わる人たちに読んでほしい本。

「ラッピングレッスンBOOK」(本多菜緒子著/日本文芸社)

行事や冠婚葬祭で役立つようなおしゃれなラッピングの指南書。

包み方、リボンの結び方、アレンジや材料の工夫で、さらに素敵なあなただけの贈り物を作ろう！



「点字の市民権」(慎英弘著/生活書院)

点字の歴史と役割を紹介し、視覚障害者の権利拡大について述べる。公文書が点字で受け付けられないなどまだ課題が多いことも紹介。



「フルーツのお菓子」(小嶋ルミ著/柴田書店)

ジャムやコンポートを始め、ゼリー、ケーキ、パイなど、果物を使ったおいしいお菓子の作り方を紹介。意外と作り易そう！



「人類と感染症の歴史」(加藤茂孝著/丸善出版)

13000年前、動物の家畜化が始まり、その家畜から感染症が人類に入った。感染症と人類との戦いの歴史と、今後の対策を述べる。

「知識ゼロからのコメ入門」(八木宏典監修/家の光協会)

米が持つ食材としての優れた点と、食文化や国土保全、生物多様性など、米と水田が果たす重要な役割を再認識させてくれる。図解でわかり易い。